

平成29年度事業計画

狛江市シルバー人材センターは、「年輪が社会参加で明るい狛江」をスローガンに、会員の経験や能力を活かす、地域に密着した幅広い活動を行って参りました。従来からの請負、委任契約に加えて、昨年は派遣事業に参入し、会員の就業機会の拡大を図りました。

平成29年度は、新たに狛江市の介護予防・日常生活支援総合事業に参入し、地域包括ケアシステムの一翼を担う地区体制を構築して参ります。会員の誰もが参加でき、地域住民を支え合うこの事業への参加は、狛江市における福祉事業の担い手となるものです。

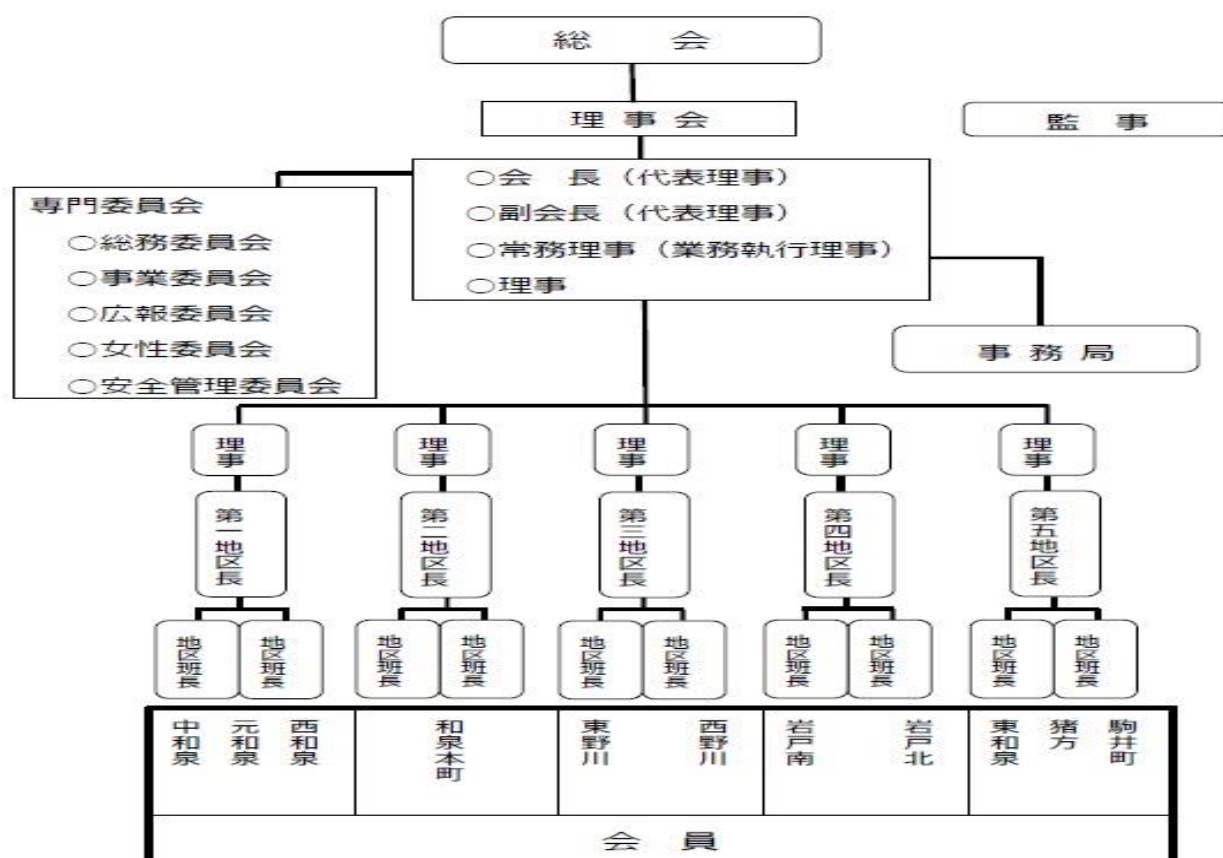
このような状況の中で、今年度も昨年に引き続き、会員増強対策を重点目標に掲げ、多岐にわたる事業に対応できる人材の確保と育成に努めて参ります。

一方、狛江市を始めとする関係機関の皆様、並びに発注者の皆様方に、ご理解とご協力を頂き、会員の幅広い就業ニーズや能力を活かせる就業開拓を推進致します。

更に、ボランティア活動や市のイベントへの参加、クラブ活動、農業塾等、会員の活動を通して、高齢者が輝く、魅力溢れるセンターの構築に取り組んで参ります。

シルバー人材センター事業の発展は、健康寿命の延伸にも繋がります。日本人の健康寿命は、男女とも平均寿命より10歳程度短くなっています。今年度も安全就業を第一に、生涯現役で活躍できる社会となるよう、組織全体で取り組んで参ります。

公益社団法人 狛江市シルバー人材センター 組織図



1 基本方針

狛江市シルバー人材センターの第2次基本計画(修正)の重点目標は、次のとおりです。

- (1)安全就業の確保
- (2)コンプライアンス(法令順守)
- (3)会員の質的向上並びに増強
- (4)就業開拓・維持拡大
- (5)自主(独自)事業の開発と拡大
- (6)財政基盤の強化と経営の安定化
- (7)地域社会との連携による社会奉仕活動の推進
- (8)就業率の向上(ワークシェアリングの推進)

2 重点事項

基本方針を受けて、平成29年度に重点的に取り組む事項は次のとおりです。

- (1)会員増強と会員の資質の向上
- (2)会員に適した就業開拓及び提供
- (3)介護事業への参入
- (4)派遣事業の拡大と適正就業の推進
- (5)会員の安全就業と安全対策の推進
- (6)ボランティア活動の促進
- (7)財政基盤の強化
- (8)40周年記念行事の計画の策定

3 重点事項への取り組み

- (1)会員増強と会員の資質の向上
 - ・ 会員による全戸配布やホームページ等の充実により、市内全域へ会員募集のPRに努めます。
 - ・ いずみ支所を活用し、入会の相談をお受けします。
 - ・ しごと財団や第7ブロック、独自での研修により、会員のスキルアップと資質の向上を図ります。
- (2)会員に適した就業開拓及び提供
 - ・ 入会時面談や派遣事業、介護事業等の新規事業の説明会を通して、会員に適した就業が選択できるように努めます。
 - ・ 会員の経験や年齢を考慮して、希望職種に応じた就業開拓と提供に努めます
 - ・ 会員の技術・技能等の経験により、職群の後継者の育成を致します。

(3) 介護事業への参入

- ・ 介護保険制度改正に伴い、説明会を開催して会員の介護事業への理解と希望者を募ります。
- ・ 地区活動を充実させる事により、介護保険制度改正の理解と会員の就業意識の向上を図ります。
- ・ 介護事業の一翼を担う女性会員の増強を図るため、シニア女性市民を対象とした入会説明会やイベント等を開催致します。

(4) 派遣事業の拡大と適正就業の推進

- ・ 狛江市を始めとする関係機関、事業所に派遣事業の就業開拓を致します。
- ・ 市内全戸配布による広報活動により、派遣事業への参入を周知致します。
- ・ 従来からの請負・委任の契約について、しごと財団からの指導の下、適正な就業の推進に努めます。

(5) 会員の安全就業と安全対策の推進

- ・ 安全就業基準・作業別安全就業基準の遵守徹底を図ります。
- ・ 安全委員による、会員の就業現場の巡回により、安全就業の啓発と指導を致します。
- ・ 自転車講習会、転倒予防講習会、AED講習会等により、会員の健康維持・安全に対する知識、技能の習得を図ります。
- ・ 事故者に対して事情を聞く事により、事故の分析と再発防止に努めます。

(6) ボランティア活動の充実

- ・ 多摩川美化清掃や市内統一清掃、年末の狛江駅周辺の清掃活動等、組織全体でボランティア活動を実施致します。
- ・ 各地区班で立案した、地区ごとのボランティア活動の充実を図ります。

(7) 財政基盤の強化

- ・ 事務局体制の強化と事務の効率化、経費の削減に努めます。
- ・ 介護事業や派遣事業参入に伴う補助金を申請して、収入と支出の計画的な運用に努めます。

(8) 40周年記念行事の計画の策定

- ・ 平成30年に迎える40周年に向けて、委員会を設置して記念事業の計画を策定致します。